

ハブから身を守るために

ハブノック

(HABU-KNOCK)

—新しいタイプのエアゾール—

(特許出願中)



(Snake  killer)

ハブノックの開発経緯

鹿児島県の奄美地方と沖縄県のほぼ全域に棲息するハブの仲間は、その地域の住民の生活を脅かしてきました。現在、両県を合わせて、年間300～350件の咬症事故が発生しており、その後遺症に悩む人々も多く見受けられます。

沖縄県では、ハブを見つけても捕殺が困難な為、その都度、警察に通報していますが、到着するまでに逃げられてしまい、大騒ぎになることも少なくありません。

そこで、私達は、確実にできるハブ退治の方法を考えました。そして、ここにハブノックを誕生させたのです。

ハブノックは、ハブを見つけた場合、十分に

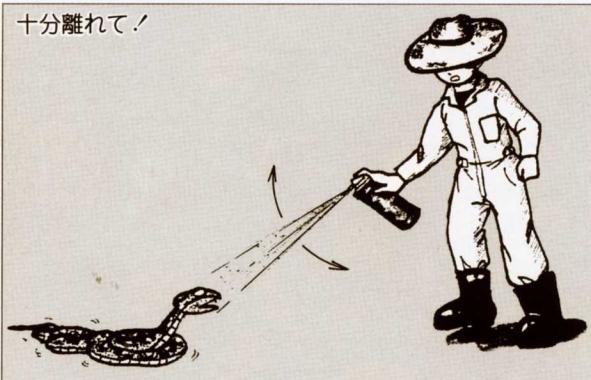
対応できるように、攻撃性を加味工夫した、全く新しいタイプのエアゾール式殺蛇剤です。

ハブノックは、普通のエアゾールと異なり、噴射圧力が強く3m以上も直線的に薬剤を噴射することができます。つまり、ハブの攻撃範囲より十分離れた場所（通常のハブの攻撃範囲は1.5m程度）からハブに対して攻撃できるわけです。ハブを見つけたら、まず、このハブノックで攻撃し、それから警察、保健所等に連絡してください。

ハブの被害を少しでも少なくする為、私達は、これからも努力していきたいと思っております。

ハブノックの使い方

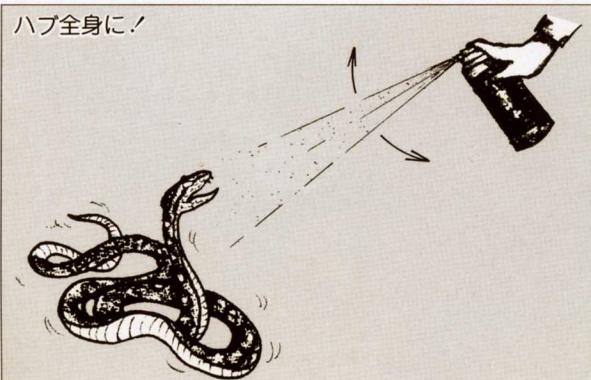
十分離れて！



エアゾールのキャップを取り、ノズルの噴出口をハブに向け噴射してください。

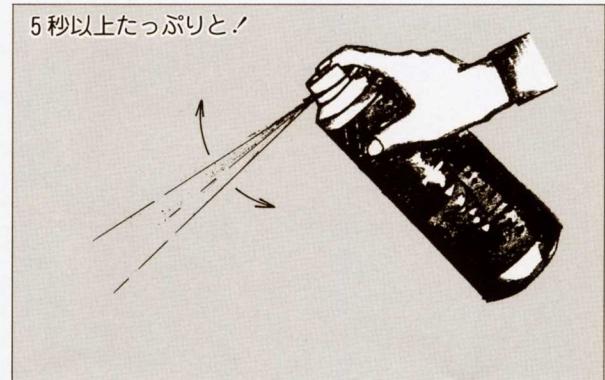
ハブの攻撃範囲から十分離れて（通常のハブの攻撃範囲は1.5m程度）噴射してください。

ハブ全身に！



ハブのどの部分にかかっても効果がありますが、なるべく全体にかけるとより効果的です。

5秒以上たっぷり！



5秒間以上たっぷり噴射してください。

飛び出しに注意！



石垣やその他穴の中に潜り込んだ場合でも、同様に噴射してください。ただし、ハブによっては飛び出してくることがありますので十分注意が必要です。

ハブノックの特長

1) 速効的

ハブは、薬剤に触れると10~15分程度で激しく動きまわって苦しみ、その後は、体が硬直して動かなくなり、そして死亡します。

2) 遠距離到達性

ハブノックは普通のエアゾールと違って噴射圧が強く、3m以上もほぼ直線的に薬剤を噴射することが出来ます。

3) 追い出し効果

石垣等の穴の中に逃げ込んだり棲息している場所に噴射しますと、薬剤の追い出し効果によりハブが這い出して来ます。

噴射部位、噴射時間と殺蛇作用の一例

ハブの全長 151cm
ハブの体重 494g
噴 射 時 間 5秒間(全身)

噴 射……ハブ全身に5秒間噴射
10分後……金網や壁を激しく攻撃
12分後……腹を上にもだえ苦しむ
18分後……頭がわずかに動くのみ
20分後……死亡確認

沖縄県公害衛生研究所ハブ研究部の試験結果

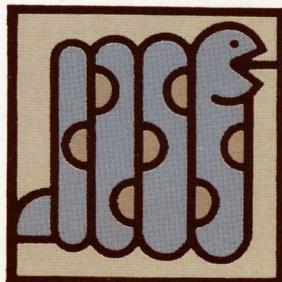
追い出し効果の一例

(ハブA) (ハブB)
ハブの全長 120cm 120cm
ハブの体重 267g 211g
噴 射 時 間 石垣の穴へ5秒間噴射
1時間前…馴化 [石垣(100×100×100)
cm程度) の穴にハブ
A、ハブB 2匹入れ
る]

噴 射……石垣の上部の穴へ5秒間噴射
2分後……ハブA 這い出す
7分後……ハブA 石垣の中へ戻る
10分後……ハブB 這い出す
12分後……ハブB 穴に入りかかるが入らず
22分後……ハブB 激しくケイレン
28分後……ハブB 石垣の中へ戻る
31分後……ハブA 這い出してケイレン
5時間45分後……AB共死亡確認

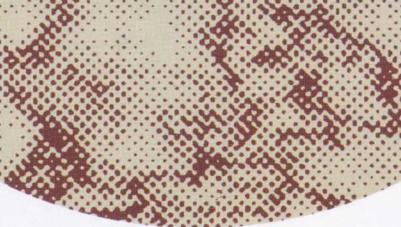
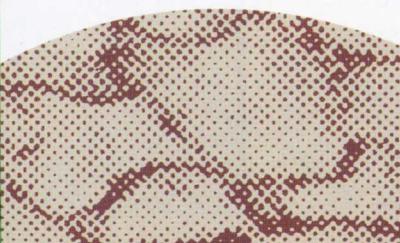
沖縄県公害衛生研究所ハブ研究部の試験結果

ハブノックの注意事項



- ① 噴射した後5~15分で効果が出て来ます。その間は近づかないでください。
- ② 効果が出ると、ハブは激しく動きまわります。この間は近づかないでください。また、周囲の人に注意を喚起してください。
- ③ ハブが確実に死亡したことを確かめてから近づいてください。
- ④ ハブノックは蛇用ですので、人や他の動物・植物・昆虫に噴射しないでください。
- ⑤ 万が一ハブにかまれた場合、早急に適切な処置を行ってください。

ハブから身を守るために



写真提供(日本蛇族学術研究所)

ハブノックは
〔ハブ
マムシ
タイワンコブラ
アカマタ
ガラガラヘビ〕
に殺蛇効果を確認しています。

製造

Sut 住化ライフテク株式会社

〒541 大阪市中央区久太郎町1-9-28